

セカンドスクール指導者研修会

平成 23 年 5 月 21 日（土）・22 日（日）参加者 18 名（小学校の教員）

平成 23 年 8 月 18 日（木）・19 日（金）参加者 11 名（小学校の教員）

平成 23 年度より完全実施の小学校学習指導要領に盛り込まれた長期宿泊体験学習（自然体験活動）に対応できるよう、小学校の先生方に体験を通して子どもたちへの教育効果が大きくなることをめざして実施しました。



〔開講式〕
“百聞は一見に如かず”
“百見は一体験に如かず”



より安全で楽しめる野外炊飯の方法の説明を受け、実際に子どもたちが作るカレーを作って食べてみました。

	9:00	9:30	16:00	17:20	19:00
一 日 目	受付	開始	開講式 ・食材オリエンテーリング ・登山 ・野外炊飯	夕飯 入浴	・キャンプファイヤー ・キャンドルサービス
二 日 目	9:00 受付	9:30 開始	16:00 開講式 ・食材オリエンテーリング ・野外炊飯 ・登山	閉講式	解散

<参加者の声>

- ・自分たちが体験してはじめて子どもたちに説明できると思うので、事前に研修することは大切だと思います。しかし、休日は出張にならない、平日は授業があってなかなか全員で出張できない、難しい課題があります。
- ・初めての体験で大変でした。自分の体力と年齢の衰えを痛感させられました。でも自分に負けずに丸黒山を登り切ったのですがすがすがしい気分でした。ぜひ弱い心の生徒に自分の体験を生かしたアドバイスをしたいです。

<まとめ>

この事業を始めて 2 回目となるが、各学校の協力理解と参加者の意識が前向きになり、参加者の意見にもあったが、休日と平日の参加の仕方が難しい現状にもかかわらず、5 月～6 月開催の全セカンドスクール実施校や宿泊体験学習の学校引率者が参加したことは大きな成果であった。また内容についても多くのコースを設けて企画したことで参加しやすいと答える参加者がいた。今後継続を求める声も聞かれ、募集範囲地域を広げて取り組みたい。指導に当たる専門職もよい研修の場となっており、特に一年目の専門職にとってこの時期での開催はタイムリーに思われる。

課題として、参加者は教員で、その勤務体制や参加体制が公務なのか自主なのかあいまいな点がある。できれば出張として参加できるように市教育委員会に働きかけていきたい。

今回宿泊者が一人もいなかったが、夜のプログラムも展開できるように宿泊希望者を多くしたい。